Sathya Sai International Organisation
P.O. Box 660995, Arcadia, CA 91066-0995, USA
Email: info@sathyasai.org, Phone: +1-626-2448150

愛と感謝を込めて、私たちにとっても最も愛しく、優しい、遍在の主、バガヴァン・シュリ・サティヤ・サイ・ババ様の蓮華の御足にお祈りを捧げます。

親愛なる兄弟姉妹の皆さんに、愛を込めてサイ・ラムと申し上げます。私たちの時代のアヴァター（神の化身）であるバガヴァン・シュリ・サティヤ・サイ・ババ様と同じ時代を過ごした私たちは皆、幸運であり、祝福されています。サイは、時代のアヴァターであっただけでなく、プールナ（完全な）アヴァターであり、プールナ・アヴァターであるだけでなく、パリプールナ（最高に完璧な）アヴァターでもありました。サイは十六の時代すべてにおいて、完全なる栄光を輝かしく顕現させ、至高神の十六の特質を備えていました。サイは、１９２６年１１月２３日に、人類の罪を贖い、人間性を授けるために、この地球に来られました。

サイは私たちを祝福し、あらゆる被造物に愛と恩寵を降り注ぎ、私たちの間を歩き、万物の間を歩かれました。そして、無相の実在へと移行するために、２０１１年４月２４日に肉体を去ることを決意されたのです。しかしサイは、永遠なる同伴者として、今でも私たちと一緒にいてくださいます。私たちがどこにいようとも、サイは私たちと共にいると約束されました。私たちが空中にいようと、地上にいようと、森の中にいようと、町の中にいようと、水の中にいようと、どこにいようとも。サイは私たちを導き、守護しながら、共にいてくださるのです。サイは、まぶたが目を守るように、私たちを守りながら、私たちの内部に、私たちの周りに、私たちの上に、私たちの下に、前に、後ろにいますと約束されました。これほど多くの恩寵と祝福と愛を私たち全員に注いでくださった主に対して、私たちはどのように感謝を表すのでしょうか？感謝を表す最良の方法は、サイを記憶にとどめ、サイの物語を記憶にとどめ、サイの御教えを実践し、サイの神聖な使命に参加することです。

サイの物語

主のリーラー（神聖遊戯）、主の物語は、深遠で神秘的で、驚きと至福に満ちています。この御姿で来られた主は数多くのリーラーを見せてくださいました。１９６１年１０月２０日に、スワミは非常に美しいメッセージを私たちに伝えてくださいました。これは私たち全員が覚えておくべき素晴らしいメッセージです。サイはこうおっしゃいました。「私の物語に耳を傾ければ、あなたは世俗の物語を忘れ、特定の物語を持たずに、私の物語の中でだけ生きるだろう。私の物語の目的は、あなたを物語を持たぬ者にすることです。」これは素晴らしいメッセージです。サイの物語の中で生きれば、私たちはすべてを忘れ、至福の中で生きるようになります。これはサイ・バーガヴァタムと呼ばれ、カストゥーリ教授の著書「真善美」のような多くの書籍に、スワミのリーラー（神聖遊戯）が記されています。それゆえその本は「サッティヤム・シヴァム・スンダラム」（真善美）と呼ばれているのです。同様に世界中の多くの帰依者によって書かれた本がたくさんあります。その中には主のリーラー（神聖遊戯）について語っているものもあります。このような本そのものを読むことが、霊性修行なのです！ハートからの愛とまごころを込めて行われたことは、あなたに真我顕現を授けるでしょう。これは重要で素晴らしい霊性修行の一つです。

最も偉大な奇跡

主のリーラーの一つは、奇跡です。主は、肉体的、精神的に不治の病に侵された多くの人々を癒されました。サイは歩けなかった人を歩かせ、盲人の目を見えるようにし、死者を蘇らせました。実に数多くの奇跡があります。人々を驚かせ、度肝を抜き、畏怖の念を抱かせ、気が遠くなるほどの奇跡が。しかしスワミご自身がおっしゃっているとおり、これらの奇跡は名刺のようなものです。それらはサイの神性を垣間見るためだけのものです。これは、霊的悟りへと導く四重の道の第一歩に過ぎません。四重の道とは、第一の道がチャマトカール（奇跡）、第二の道がサムスカーラ（高潔な思い）、第三の道がパローパカーラ（善行）、第四の道がサークシャートカーラ（真我顕現）です。チャマトカールは私たちが目撃する奇跡です。サムスカーラはハートの変容です。それが無私の奉仕というパローパカーラへと導き、最後に真我顕現であるサークシャートカーラに至ります。しかしスワミご自身がおっしゃっているように、サイの膨大で、人々を驚嘆させるような神聖使命においては、これらの奇跡は大きな象の上にいる蚊のようなものであると、私たちは覚えておかなければなりません。

しかし、何が最も偉大な奇跡なのでしょうか？私が以前に申し上げたように、サイの奇跡は、病を癒すとい

うよりも、ハートを変容させるのです。私たち全員が経験しているように、サイの帰依者に会うと、多くの人々が「自分は変容した」と語ります。私たちがより一層愛にあふれ、優しく、無私になると、ハートの変容そのものが顕現します。この変容のもう一つの特徴は、優しく、甘く話し、快活な態度を取り、あらゆる状況において幸福であり、主を賞賛していることです。最も重要なことは、私たちは一切の否定的性質を持ってはならない、ということです。私たちは他人のあら捜しをし、批判し、侮辱してはなりません、とスワミは私たちに警告されました。サイは私たちに箴言も教えてくださいました。サルヴァ・ジーヴァ・ナマスカーラム・ケーシャヴァム・プラティガッチャティ（誰に合掌してもそれは神に届く）、サルヴァ・ジーヴァ・ティラスカーラム・ケーシャヴァム・プラティガッチャティ（誰を批判してもそれは神に届く）。私たちが他の存在を賞賛したり崇敬したりすれば、それは主に届きます。他に対して私たちが行う批判や侮辱や危害も、また同様に主に届くのです。すべての存在に対して、常に愛情深く親切であるように、私たちは己の思いと言葉と行動に注意を払わなければなりません。

神は愛、愛は神

ひとたび私たちがハートの変容を達成すれば、次の段階では、スワミの御教えとそのメッセージを深く掘り下げて研究すべきです。スワミの生涯がサイのメッセージです。サイのメッセージは愛です。スワミの生涯、サイのメッセージ、そしてサイの人道的業績すべては、一つの言葉で記すことができます。それは愛です！「神は愛です。愛は神です。愛の中で生きなさい」とスワミがしばしばおっしゃったのは、そのためです。サイはまた「一日を愛で始め、愛で満たし、愛で終えなさい。これが神への道です」ともおっしゃいました。加えてサイは「愛は源、愛は道、愛は人生のゴールである」ともおっしゃいました。限りない優しさと慈愛に満ちたスワミは、三千以上の御講話を残されました。そして多くの文章も書かれました。多くの帰依者を霊的に向上させるために、彼らにたくさんの手紙を書かれました。サナータナ・サーラティ誌に寄稿されたサイの文章は、ヴァーヒニー・シリーズとして出版されています。これらのヴァーヒニー・シリーズは、霊的知識の宝庫です。それらは、さまざまなタイプの霊性求道者たちのニーズに応えています。プレーマ・ヴァーヒニー（邦訳：信愛）、ディヤーナ・ヴァーヒニー（邦訳：瞑想）、ダルマ・ヴァーヒニー（邦訳：生きる道）、ヴィッディヤー・ヴァーヒニー（邦訳：光をあたえるもの）は、愛に満ち、ダルマに基づきながら、日常生活を送る方法と人間的価値の実践を私たちに教えてくれます。スワミは二つの素晴らしいヴァーヒニーを記されました。バーガヴァタ・ヴァーヒニー（邦訳：バガヴァタ・バヒニ）とラーマカター ラサ ヴァーヒニー（邦訳：ラーマ物語）です。それらには、ラーマ神とクリシュナ神のメッセージと彼らの神聖遊戯（リーラー）が美しく記述されています。これらの本は、ラーマ神とクリシュナ神の自叙伝のようなものです。なぜなら主サイ・ラーマと主サイ・クリシュナご自身によって語られているからです。スワミのヴァーヒニー・シリーズには、高度な不二一元論の知識について語っている巻もあります。一元論とは、万物は一つであるということです。あらゆる場所にあらゆる物の中に同一の神性が存在します。これは、三つのヴァーヒニーに関連しています。一つは、バガヴァッド・ギーターの注釈書であるギーター・ヴァーヒニー（邦訳：ギーター・ヴァーヒニー）です。もう一つは、ウパニシャッドの注釈書であるウパニシャッド・ヴァーヒニー（邦訳：ウパニシャッド）、三つめはブラフマ・スートラを解説したスートラ・ヴァーヒニー（邦訳： ブラフマスートラの神髄）です。これらの書籍を深く掘り下げて研究すれば、偉大なる不二一元の知識が、はっきりとわかるようになります。スワミはすばらしい教師です。サイはただの宇宙の教師ではなく、普通の人間のレベルにまで降りて来てくださるのです。サイの御教えにおいて、サイのメッセージは普遍的で永遠です。しかし、スワミはそれを実践に則したものにして、無知な人々にも理解することができるようにしました。スワミは御講話を通じて、時を超えたメッセージを伝えてくださっただけでなく、著書や手紙を通じて、また特定の身振りを通じても、伝えてくださいました。

ハンカチ

スワミの近くにいて、シンプルなハンカチを例にした神聖なレッスンを学ぶことのできた私は幸運でした。スワミはしばしばハンカチを使われますが、神聖なレッスンを理解させるためにもハンカチを活用されます。まずスワミは、こうおっしゃいました。「ハンカチは白です。しかし時が経てば、それは汚れます。す

ると私たちはそれを洗濯に出します。ハンカチの汚れはなくなり、白くなって戻ってきます。同様に、私たちのハートは常に純粋で清らかです。しかし時が経って否定的な傾向が強くなれば、それは汚れます。私たちが主の元へ行き、サイの御教えを実践すれば、私たちは不純物を取り除き、元の純粋さを取り戻します。つまり、不純物を取り除けば、ハートの純粋さは回復するのです。」

第二に、スワミはこうおっしゃいました。「このハンカチは白いけれど、赤い水に浸せば、赤くなります。青い水に浸せば青くなります。緑色の水に浸せば緑色になります。ですから、あなたが浸した水の色になるのです。同様に、心（マインド）は純粋ですが、それを世俗的な問題や官能的歓びの中に浸ければ、その色に染まります。反対に、あなたが神聖な思い、神聖な言葉、神聖な行動に没頭していれば、心（マインド）は神聖な様相を呈します。ですからあなたは、あなたが思うとおりになるのです。」それゆえスワミは「ゴミのことを考えればあなたはゴミになり、神のことを考えればあなたは神になる」と言って、私たちに警告なさったのです。したがって、私たちは己の神性を認め、神性意識の中で生きなくてはなりません。これがもう一つの神聖なレッスンです！

もう一つのレッスンはこうでした。あるとき、スワミは私たちにハンカチの一部をお見せになって、「これは何ですか？」とお聞きになりました。私たちは「一枚の布です」と答えました。今度は、私たちにハンカチの全体をお見せになり、「これは何ですか？」とお尋ねになりました。私たちは「これはハンカチです」と答えました。「同様に、私たちの知識のほとんどは、一部であり、全体ではないのですよ」とスワミはおっしゃいました。しかし私たちが神の中で生きれば、完全なる覚醒に達します。それが、スワミがプラグニャーあるいはCIA（常時統合意識）とお呼びになっているものです。スワミがハンカチを使って私たちに教えてくださったもう一つのレッスンはこのようなものでした。スワミは「ハンカチとは何ですか？」とお尋ねになりました。それは糸からできている布です。もしあなたが一本一本の糸をすべて抜いてしまえば、なんら苦労せずに、それを壊すことができます。しかし、これらの糸が集まって、布になっていたら、引き裂こうとしても、できません。同様に、スワミは「一体性が大切です」ともおっしゃっています。一体性があれば、私たちは強くなります。

最後に、サイが私たちに教えてくださったもう一つの素晴らしいレッスンは、綿から綿糸ができ、綿糸から綿布ができることに留意することです。綿からできた綿糸で綿布が作られます。しかし、それらはすべて同じ素材です。綿と綿糸と綿布の素材は、基本的に同じです。しかしその現れ方は異なります。同様に、この世界で私たちは、自然（プラクリティ）、肉体を備えた存在（ジーヴァ）、至高の神（パラマートマ）に出会います。すべては同一の存在の顕現です。すべての中に存在しているのは神です。神は私たちに、これらすべての中にある一なるものを見てほしいのです。それが、ハンカチを使ってスワミが教えてくださった実際的で素晴らしいメッセージです。それが、スワミが師の中の師であり、グルの中のグルである理由です。スワミは、私たちが生活の中でサイのメッセージを実行することも、非常に実際的で容易にしてくださいました。サイは私たちにご自分の仕事を見せてくださいました。スワミの仕事は、サイの神聖な使命です。スワミは私たちに、サイの神聖な使命に参加する機会を与えてくださいました。そのチャンスを自分のものにしなければなりません。そして、私たち自身のために、それを最大限に活用しなければなりません。

神聖な使命

「多くの人が呼ばれるが、選ばれるのはごくわずかである」とスワミはおっしゃいました。スワミは私たちをご自分の愛の道具とし、神聖な使命に参加させるために、いくつもの生涯を重ねて、準備されてきました。今、この機会を最大限に活用しましょう。スワミはご自分でたくさんの病院や学校を設立されました。それは人類の歴史上では実現せず、アヴァターの存命中に実現しました。サイは、インド国内に教育機関を設立しました。そこでは、初等教育から博士課程教育まで完全に無料で授けられています。ここでは、卓越した学力だけでなく、人格形成にも重点が置かれています。スワミは、学生たちが人格のあらゆる面をバランスよく発達させることを望まれました。サイは「自分の学生は、肉体的、知的、霊的に、バランスよく発達しているべきです」と強調されました。サイの模範に倣って、価値に基づいた教育を授けるために、私たちは世界中でたくさんのサティヤ・サイ教育協会、サティヤ・サイ・スクール、EHV（ヒューマン・バリューズ教育）を設立してきました。

同様に、サティヤ・サイ・オーガニゼーションはさま

ざまな医療機関も設立してきました。スワミによって始められたジェネラル・ホスピタル（総合病院）は、スーパー・スペシャルティ・ホスピタル（高度専門病院）へと発展しました。そこでは愛と慈悲を大切にしながら、一次医療から三次医療まで、心臓外科手術や神経外科を含めて、完全に無料で行われています。これらの医療機関では包括的なヘルスケアを提供しています。私たちはそれらを「癒しの寺院」と呼んでいます。そこでは、肉体も心も魂もすべてケアされます。この模範に触発されて、私たち世界中で多くの医療キャンプ、医療クリニック、移動クリニックを運営して、困窮している人々に医療奉仕を提供しています。過去６０年以上にわたって、何百万人もの患者たちに献身的な医療専門家たちが奉仕してきました。

多くの人道奉仕プロジェクトは、スワミによって始められました。その一つは、インド国内で数百万人の困窮者たちに飲料水を提供する「恵みの水プロジェクト」です。サイの模範に触発されて、私たちはアフリカ、ハイチ、エルサルバドル、ネパール、インドネシア、および世界のさまざまな場所で、たくさんの飲料水供給プロジェクトに取り組んでいます。私たちは被災者支援奉仕も行っています。自然災害に見舞われたコミュニティならどこでも、私たちは衣食住や飲料水、医療奉仕を提供します。このようなプロジェクトは、現在ハイチ、ネパール、エクアドル、フィリピン、および世界の多くの場所で行われています。私たちにとっては、これは神の素晴らしい仕事に参加するチャンスです。

サティヤ・サイ・オーガニゼーション

そして最も重要なのは、スワミがサティヤ・サイ・オーガニゼーションを設立されたことです。このオーガニゼーションがインドで発足したとき、スワミはご自分の名前を冠することを許可してくださいました。現在では、世界１２０か国以上にサティヤ・サイ・オーガニゼーションがあります。このオーガニゼーションの会員は、無私の仕事に携わり、自分に生まれつき備わっている神性を実感認識することに重きを置き、兄弟姉妹たちが己の生まれ持った神性を悟ることも手助けします。ですから、兄弟姉妹の皆さん、教育、医療、人道支援、オーガニゼーションの仕事など、サイの仕事に参加できるこの機会を最大限に活用して、私たちの人生を聖なるものとしましょう。
最後に、スワミからの重要なメッセージをご紹介したいと思います。一つ目は純粋さ、二つ目は一体性に関するメッセージです。スワミは素晴らしい言葉で「一体性は神であり、純粋性は悟りである」とおっしゃいました。バジャンであろうと、スタディー・サークルであろうと、奉仕であろうと、自己探求であろうと、私たちが行うあらゆる霊性修行の目的は、純粋性を体験することができるように、私たちの無知と迷妄を取り除くことです。その純粋性は、私たちがもともと持っていたものです。スワミは、私たちが純粋になれば、それが悟りだとおっしゃいます。純粋になった瞬間に、私たちは悟りを得るのです。「心の清き者は幸いである。その人たちは神を見るであろう」と主イエスは語りました。もう一方の側面は、一体性です。スワミは「一体性は神である」とおっしゃいました。個人レベルでの一体性とは、思いと言葉と行動の調和を実践することです。それから家庭における一体性があり、職場における一体性があり、信仰の一体性があり、地域社会における一体性があり、国内の一体性があり、最後に万物の一体性があります。この一体性を実践すれば、私たちは神性を体験するでしょう。

この神性とは何でしょうか？あなたが唯一性（一つのものしか存在しないこと）だけを見て、その他のものは何も見ないことです。「すべての細胞の中に、すべての原子の中に、あなたが感じるすべての瞬間に、存在するものがただ一つだけあり、それが神性である」と、スワミはおっしゃっています。スワミは、二つのマハーヴァーキャ（格言）があります、とおっしゃいました。一つは「タットワマスィ」（あれは汝なり）です。聖典は「あなたはそれである。あなたはブラフマンである」と言っています。私たちが神の物語に耳を傾け、神の御教えを実践し、神の使命に参加するという霊性修行をすれば、最後には最高位にある真理を悟るでしょう。二つ目のマハーヴァーキャは「アハム・ブランマ（ハ）ースミ」（我は至高のブラフマンなり）です。神の恩寵によってのみ、私たちはこの真理を実感認識するでしょう。

最後にスワミへの祈りを捧げます。純粋な無条件の神聖愛と、絶対的に揺らがず、着実で、一点に集中した信仰を持ちながら、永遠に無私の心で奉仕できる機会を、スワミが私たち皆に授けてくださいますように。

ご清聴ありがとうございました。ジェイ・サイ・ラム

ナレーンドラナート・レッディ医学博士